



学童保育のあ」だより

2021年3月号

栄区桂台西1丁目30-7
 ☎ 080-7084-3710
 ✉ gkdnoa202041@gmail.com



運営 特定非営利活動法人
 のあインターナショナルスクール
 URL www.noah-is.jp

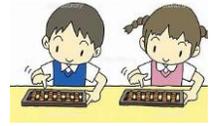
●庭での土掘りは、Jくん父から深く掘るのはガス管、水道管等が通っている危険という有り難い注意を受け、掘る作業から埋めの作業に転じ、その後基地造りにとって変わる早技で、一先ずホッとしました（やれるものならやらせてあげたいけれど、いつ終わるかわからない作業となり、指導員はどこかでキリをつけないかと思いついていました）ブラジルまで、いや温泉にぶつかる迄という雄大な計画はスンナリ取下げになりました。その後粘土質の土の塊を削ってきめの細かい土にしては水で練って泥を作り、それを漆喰のようにして！壁作りが続いています。門構えを作り、基地を木の枝で囲う、穴の底に枯れた芝を敷いてフカフカにし、今後は屋根を作る予定とか、いつになったら終わるのか、この基地づくりを毎日生き甲斐のようにして帰ってくる子たちの楽しみをスパッと切るわけにもいかず、さあどうするか？悩みどころです。



ジェニー ウッズさんのことを少しお話ししましょう。ジェニーさんはオーストラリア出身で牧師家庭で育ち、スイスなど世界各地で勉学や訓練を経て、特別支援教育の教員も長くなされたようです。オリンピック開催が迫る日本でスポーツを介した宣教の働きのためにご主人に付き添って来日されていましたが、のあインターナショナルスクールでも教鞭をとっておられます。昨年8月に学童が本格開所した時、丁度学校が2週間の夏休みに入った時ですが、毎日朝学習～ミーティング後30分間、英語のレッスンをお願いしました。月～金子どもたちは計10回のレッスンを受けました。ゲームや外での遊びを挟んだとても楽しい時間でした。その後学校が再開されると、彼女は次に、レッスンではなく、学童でボランティアとして支えたいと申し出て下さいました。子どもたちの見守り、遊びの相手だけでなく、お掃除やトイレ掃除、おやつ作りなど、何でも喜んでどんどんやってくださる姿勢に脱帽です。

最近、金曜日の夕方「ジェニーさんのイングリッシュタイムとして短い英語の時間が始まりました。

- サラ&アンドリューさん英会話（毎週月曜日）
1月よりアルファベット順に文字と単語を数個ずつ教わっています。liまで進みました。
- お習字（隔週火曜日）緊急事態解除まで自習
- お抹茶（隔週水曜日）10日、24日実施します
- そろばん（毎木曜日）小さな歩みを積み重ねています



高学年ファミリーキャンプ in 八ヶ岳少年自然の家 3月6・7日(土

日)
 12人の親子とスタッフ3人、全15人で行って来ました。山梨県立のとても快適な施設で、コロナの影響で他の団体の使用がなく、貸し切り状態、久しぶりのお客さんですと厚遇してもらいました！横浜から車で2時間半～3時間で清里に着きます。1週間前の予報では雨でしたが、両日ともお天気は回復して穏やかな晴天に恵まれ、感謝！！

到着後、まずは焼き芋と焼きマッシュマロをするため火お越しに取り掛かります。ここではZ父が火起こし、Kちゃん兄のTくんが防火用水の準備をしたりして男性が活躍、上手く点火できました！薪は勢いよく燃え盛り、十二分の注意をしながら、湿った新聞紙とホイルで巻いたさつまいもをあちこち火の加減を見て細かく移動させる母たちの心遣い、Tomieが持ち込んだ石焼き芋用の鍋の下火の見守りを常に気にしながらZ父は名ファイアーキーパーでした。焦げたのやら程よい焼き具合のマッシュマロをアチチチ、フガフガ言いながら美味しそうに何個も頬張る子どもたち、幸せな空間と時間と仲間を味わいました！

プログラムは順調に進み、次はプラネタリウム、
こういった施設でよくまあプラネタリウムを維持
管理できているものだ！と感動、さらに操作する
スタッフのお話は、とても理解しやすく夜空の
星々への興味をそそられる思いで聞いていました。
冬の大三角形とその周辺の星たちの特長やそれぞ
れにまつわるストーリーを交えた解説は飽きるこ
とがなく、心地よく頭に入ってきました。

八ヶ岳少年自然の家でのプラネタリウム観賞は絶
対欠かせないプログラムです！！

夕食後、体育館で親子でいろいろ球技をして楽し
みました。こちらもよくメンテナンスされてい
て、用具も非の打ちどころのないような揃え方、清
潔、快適な体育館で、バレーボール、卓球、バス
ケット、そしてラジコンなど、やりたい放題で楽
しみました。不思議にここでもZ父が大活躍。男の
子のお父さんですが、女子がまわりつき、たの
しそうに絡んでいました！

入浴タイムの後、第1日目は無事終わりました。

第2日目

朝食後ミーティングの時間をもちました。栢ち
ゃんのウクレレに合わせて「花も」を讃美、詩篇23
篇を共に朗読、ショートメッセージ、お祈りと続
き、子どもたちから今回のキャンプの振り返りのコ
メントを発表してもらいました！来てよかった、
また来たい、楽しかった!!等々、大満足のコメン
トが続きました。

さて次は「焼き杉クラフト」でキーホルダー作り、
日頃火を使う工作は学童では取り組みが難しく、
また親子全員で取り組めたので、いい機会となり
ました。途中Aちゃんが体調を崩して、かわいそう
でしたが、1日目を十分楽しめたのは良かったです。



左上・左中：マシュマロ
左下：杉板をバーナーで焼く作業中
上：焼き芋
中下：焚火

左上：井桁で火お
越し上手くいつて
ます
左中：体育館
左下：焼き杉キー
ホルダー仕上げ中
上：八ヶ岳自然少
年の家のロビーに
は、白熊やヒグマ、
鹿などの立派な剥
製の展示コーナー
があります